氏名	**斉藤定一**
学位の種類	医学博士
学位授与番号	乙 第537号
学位授与の日付	昭和48年3月31日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第5条第2項該当)
学位論文題目	**Isolation and Identification of Hypnotics** **(睡眠薬の分離検出)**
論文審査委員	教授 山崎英正　教授 水原舜爾　教授 平木　潔

学位論文内容の要旨

睡眠誘導剤 Benzalin および Cercine について薄層クロマトグラフィーによる分離検出を試験管内およびウサギによる動物実験をおこない，つぎの結果を得た。

Silica-Gel-G 薄層板上において Toluene : Dioxane＝6：2を展開剤として o-To-lidine-potassium-iodide 試液を噴霧後紫外線を照射する方法がもっとも分離・確認の限度がよく，かつ他の Benzodiazepin 誘導体に属さない睡眠薬との分離も良好であった。しかしながら試験管内実験において睡眠薬自体による本来の Spot のほかに第二の Spot も発現することがあるために，その Spot の生成を加水分解による産物と推定して第二の Spot の発現条件を検討し，あわせて動物実験における第二の Spot の発現を追求したところ，とくに検体が尿であるとき Benzalin ではほとんどの場合 Cercine では投与後の時間の経過がながくなるほど第二の Spot の検出される頻度がたかくなることをみとめ，実際法医学における Benzalin および Cercine の分離検出法を確立した。

論文審査の結果の要旨

本研究は，催眠作用を有する2種の精神安定剤について，試験管内試料のみならず動物実験による法医学的試料中からも検出可能な，薄層クロマトグラフィーを応用した新分離方法を考案確立したもので，法医学上重要な知見を得たものとして，価値ある業績であると認める。

よって本研究者は，医学博士の学位を得る資格があると認める。